

報道関係者の皆様へ



雲南市

情報提供

令和7年3月6日(木)

担当課 (担当者)	政策企画部政策推進課 (武田)
--------------	--------------------

電話	0854-40-1011
FAX	0854-40-1029

Press Release

送付文書 5枚(本状含む)

雲南市、ふるさと納税の優良事例に選出!

～ 全国から集まった98事例からノミネート、3月19日(水)に部門の大賞が決定～

本件のポイント:日本最大級、地域の課題解決・活性化の優良事例を表彰する「ふるさとチョイス AWARD 2024」の「未来につながるまちづくり部門」にノミネート決定

内容

雲南市(市長:石飛厚志)は、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」(<https://www.furusato-tax.jp>)を企画・運営する株式会社トラストバンク(本社:東京都品川区、代表取締役:川村憲一、以下「トラストバンク」)が主催する、全国各地の自治体がふるさと納税を活用した様々な取り組みの中から、地域の課題解決や地域活性化などにつながった優良事例を表彰する「ふるさとチョイス AWARD 2024」において、未来につながるまちづくり部門にノミネートされたことをお知らせします。「ふるさとチョイス AWARD 2024」は3月19日(水)にノミネート自治体の職員や事業者による動画プレゼンテーションが行われ、4名の審査員との質疑応答を経て、各部門の大賞が決定します。

今年は、98事例から以下の4部門各3事例の計12事例がノミネートされました。

①「未来につながるまちづくり部門」

ふるさと納税を活用し、未来につながるまちづくりを行なっている取り組みを表彰

②「チョイス自治体職員部門」

まちのために頑張っている、ふるさと納税担当職員の熱い想いやその取り組みを表彰

③「チョイス事業者部門」

ふるさと納税を通じて、事業者が主体となって地域のブランド力を高めた取り組みや、雇用・経済の活性化やまちの魅力づくりに貢献した取り組みを表彰

④「チョイスルーキー部門」

ふるさと納税担当に就任して2年目までの方で、これから地域を良くしたいという想いのある方の「まちへの想い」「未来への決意表明」を表彰

雲南市は、「未来につながるまちづくり部門」において、“まち”の未来をひらく「雲南スペシャルチャレンジ」というテーマでエントリーをした結果、下記の評価基準から本日ノミネートが決定しました。3月19日（水）に、プレゼンテーションを行い、部門大賞が決定します。

【評価基準】

- 持続可能性：一過性に終わらず、継続できる取り組みであるか
- 地域貢献度：まちの成長、住民の幸せにつながっているか
- 創意工夫：創造性豊かなアイデアが盛り込まれているか
- 将来性：まちの将来に高い効果が期待できるか
- 独自性：そのまちの特性を捉えたオリジナリティがあるか

「ふるさとチョイス AWARD」とは

トラストバンクが寄付金の使い道の大切さを伝えるため、2014年より開催している国内最大級のふるさと納税大賞が決定するイベント。ふるさと納税により地域で起きている変化や寄付金の使い道の大切さを発信している。2016年以降は、最終ノミネートされたふるさと納税担当職員や事業者が、ステージで地域の取り組みのプレゼンテーションを行い、審査員などにより大賞を決めるリアルイベントとして開催。今年も、動画プレゼンテーションが行われ、4名の審査員との質疑応答を経て、各部門の大賞が決定。

※画像はふるさとチョイス AWARD 2023の様子

【参照】昨年の受賞自治体、事業者：<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000001195.000026811.html>



「ふるさとチョイス AWARD 2024」概要

- ◆ 開催日時：2025年3月19日（水）13:00～17:30
- ◆ 実施内容：各ノミネート自治体・事業者の動画によるプレゼンテーションと審査員との質疑応答/ 審査・表彰
- ◆ エントリー事例数：98事例
- ◆ 審査員：
 - 鵜尾 雅隆氏：認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会代表理事
 - 斎藤 潤一氏：一般財団法人こゆ地域づくり推進機構 代表理事
 - 加藤 年紀氏：株式会社ホルグ代表取締役
 - 川村 憲一：株式会社トラストバンク 代表取締役
- ◆ 審査方法：部門の大賞は当日の発表内容をもとに、4名の審査員より決定します。

株式会社トラストバンクについて

ビジョンは「自立した持続可能な地域をつくる」。2012年4月に創業し、同年9月に国内初のふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を開設。同サイトのお申し込み可能自治体は全国約95%となる1700自治体超（24年10月）、お礼の品数は76万点超（24年10月）の国内最大級のふるさと納税サイトに成長。18年11月東証プライム市場の株式会社チェンジ（現株式会社チェンジホールディングス）とグループ化し、パブリック事業に参入。19年9月自治体向けビジネスチャット「LoGoチャット」、20年3月ノーコード電子申請ツール「LoGoフォーム」をリリース。23年10月には地域のめいぶつを販売するECサイト「めいぶつチョイス」を開始。そのほか、地域経済循環を促す地域通貨事業や、休眠預金等を資金源とした地域のソーシャルビジネス事業者支援事業も展開。※お申し込み可能自治体数 No.1、お礼の品掲載数 No.1（2024年10月時点、JMRO 調べ）



幸せを運ぶコウノトリと
共生するまちづくり
雲南市